

活動報告書

団体名：NPO相模原こもれび

活動場所	近郊緑地特別保存地区「木もれびの森」活動地		記録者	白川 泰嗣
活動日時	令和6年2月3日（土）9時00分～12時00分	天気	晴れ 8.5℃ 42%	
参加者	浅川、安達、江成、大塚、小俣、開沼、加藤、川口、北村、黒岩、白川、田中、田辺、田村、西原、平野、藤井、本田、松浦、三浦、目黒（一）、目黒（奈）			計22名
活動内容	森林保全活動			
使用道具	けん引ロープ、ウインチ、クサビ、カケヤ（木槌）、手鋸、ナタ、レシプロソー			
機器操作者	刈払機		チェーンソー	
	—		浅川、川口、黒岩、平野、三浦	
区域	H地区みんなの森			
作業内容	①小径雑木の伐木、②ホダ木の採取			



2人1組での、手鋸による伐木作業



ロープワークを学ぶ様子



要注意外来生物の「ワルナスビ」を駆除した



イヌシデ広場の枯葉上に廃棄された「3 銘柄」

次回の予定：定例活動9:00～
 2月10日（土）イヌシデ広場集合
 2月18日（日）イヌシデ広場集合
 2月28日（水）イヌシデ広場集合

イベント：
 3月2（土）～3（日）大野台公民館祭り
 4月20日（土）2024年度通常総会
 ☆ボランティア募集・経験不問☆
 第1土曜、2土曜、3日曜、4水曜の中
 から好きな日の午前に参加可。活動日
 の朝9:00前に長袖で来て下さい。

報告事項・トピックス

- 前回に続いて、H地区でのホダ木採取と萌芽更新を行った。今年はホダ木の在庫が枯渇してしまったので、イベント販売用としてホダ木を300本ほど追加製作する計画を立て、会員総出での作業となった。
 - 多くの参加者に恵まれたので、臨機応変に3～5班へ分かれてチェーンソーやウインチ、手鋸、ロープの手ほどきを受けながら、互いの技術を高め合った。新規購入したレシプロソーも投入し、評価してみた。
 - H地区の植樹地「みんなの森」は定期的な下草刈りを実施して育苗を重ねた結果、下草が生い茂っても樹幹が顔を出すまでになった。植樹から10年も経てば、見晴らしを良くし安全や景観を維持するための下草刈りに移行できることが分かった。
- 以上